

おおがた

発行 秋田県大潟村役場 南秋田郡大潟村字中央1番地1
電話 0185(45)2111(代) FAX 0185(45)2162

●今月の主な内容

- ◇ こども園なかよし発表会 (P1・32)
- ◇ 婦人会創立50周年・
JA女性部創立45周年記念式典 (P5)
- ◇ 村づくり懇談会 (P6・7)
- ◇ 12月定例会 (P8~10)
- ◇ 中学2年生 デンマーク大使館を訪問 (P32)



迎春

『げーんきげんき、げんきつき!!』

真新しいこども園の広いプレイルームで、「なかよし発表会」が行われました。

元気いっぱいに発表する園児たちに、家族や来賓、地域の方から大きな拍手が送られていました。(関連:P32)



No. **562**
平成31年
1月号

新年のごあいさつ



大瀧村長 高橋 浩人

あけましておめでとうございます。

村民の皆様には、ご家族お揃いで健やかに新年を迎えられたこととお喜び申し上げます。

また、平素は行政の各分野にわたり、格別のご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

平成も今年4月までとなりましたので、大瀧村にとっての平成を振り返ってみたいと思います。

昭和64年1月7日に昭和天皇が崩御され、改元して平成が始まりました。

平成の始まりとともに、村の最大の課題であり、長年運動してきた15ヘクタール全面水田認知に向けて、4月に条件付きで15ヘクタール全面水田取り扱いが認められます。

しかし、内容はまだ満足できるものではなく、翌年には、全面水田認知に向けた運動を更に村を挙げて活発に展開します。それにより、農林水産省は平成2年3月15日に「配分農地すべてを水田として認める」と通達し、悲願の全面水田認知と県内並の転作率が達成されました。

これにより村は落ち着きを取り戻し、生産調整参加農家の厳しい経済状況は緩和されることになりました。

その後も生産調整を巡っては様々なことがあり、平成7年には食糧管理法が廃止され食糧法が

制定され、米の流通が民間主導となり農家の米販売の自由も認められることとなります。

また、平成22年には民主党政権となり、生産調整参加者を対象に戸別所得補償政策が出されます。村においても生産調整参加農家を増やすタイミングとして、農協と共に取り組み生産調整参加農家を増やすことにつなげることができました。その後、順調に生産調整に参加する農家は増え、達成率で100%を超えます。そして、村は加工米の一大産地となり、米粉の6次産業化も進みグルテンフリーパスタや米粉餃子は海外へも販路を広げています。

平成30年には政府の生産調整への介入が無くなり、生産者の自主的判断で需要に応じた米の生産に取り組むこととなりました。また、去年は平成





タマネギ栽培

16年、22年以来の不作となりました。

そうしたなか、村では多くの生産者が引き続き需要に応じた米の生産に参加して経営を安定させ、高収益作物（タマネギ）の生産を取り入れるなど将来を見越した取り組みが始まりました。

生産調整に揺れた平成でありましたが、畑作生産技術や米の自主販売など今まで培ってきた村の資産を活かし、力を合わせて新たな時代も大潟村農業を発展させるべく挑戦して行かなければなりません。

観光では、生産調整の対立の中で生まれた負のイメージを払拭し、農業を核とした観光の村づくりを進めようと、平成元年4月に大潟村観光物産振興公社が設立されます。また、ふるさと創生事業で行った温泉ボーリングにより6月にお湯が出て、8月には旧特産品センターがオープンします。その後、平成3年にはポルダール湯の湯がオープンし、ルーレック構想に基づきソーラーカーラーの開催、県のスポーツ宿泊施設と村の研修館としてホテルサンルーラル大潟のオープン、そして、千拓博物館、新産直センター設置と観光施設の充実をはかります。スポーツイベントとしては、ワールドゲームズ、ボートの国体やインターハイ、水上スキーの世界学生大会などを行いました。

この間、村創立20周年で村民が植樹した桜が見頃となり、菜の花の植栽と合わせて桜と菜の花ロードは秋田県を代表する観光名所となりました。

平成23年には「男鹿半島・大潟ジオパーク」に認定され、ジオパークの視点を取り入れて村内の案内看板の見直しや博物館展示の充実を図りました。

また、県との協働事業で産直センターの売り場を拡張し、現在は農産物や特産品の売り上げが秋田県一を誇っています。更に、コンビニもでき村を訪れ買い物をする人は増えており、大潟村は県内の観光拠点として認知されています。

外国人旅行者の取り込みは大きな課題であり、オリンピック合宿受け入れを契機に対応を強化して参ります。

教育では、保幼小中連携を進めながら、100人学級をピークに児童生徒の減少傾向が続いています。そうした中、多様な体験の機会を提供するため教育グリーンツーリズムやインターネット学校菜園による他校との交流、都市と農村交流として浦安市との交流、海外では韓国との相互交流を行い、平成30年からデンマークとの交流が始まりました。

施設では老朽化した小中学校、幼稚園、保育園を順次建て替えました。平成24年に小中学校の新校舎が完成し、昨年には幼稚園と保育園を一体化した認定こども園が完成し、大潟こども園が開園しました。

そして、昨年こども園・小学校・中学校創立50周年記念式典を挙行了しました。50年間の学業・スポーツ・芸術文化での輝かしい功績を讃え、培った伝統を絶やすことなく、今後も「開拓者精神を引き継ぎ逞しい子どもを育てる」村教育の充実を図って参ります。

福祉では、平成4年に高齢者福祉の拠点として、ふれあい健康館がオープンし、社会福祉協議会の事務所も移転し活動の強化を図りました。更に、平成13年には特別養護老人ホーム、ケアハウス、包括支援センターがオープンし、高齢者福祉



こども園・小学校・中学校創立50周年記念式典
(平成30年11月1日)

の充実を図りました。また、平成20年には障害者自立支援施設としてつくし苑が開所しました。その後、農福連携による高齢者や障がい者の福祉活動が展開され、平成30年には活動拠点として農福連携農場が開墾されました。

また、平成30年より診療所に医療法人正和会と提携して新たな医師が着任し、診療所とひだまり苑の診療に当たり、村民や入所者に好評であります。

様々な福祉ニーズが多様化する中で、今後も村の社会福祉協議会や民間の福祉法人、医療法人とも連携して村福祉の充実を図って参ります。

村民参加の村づくりでは、平成元年に花いっぱい運動で内閣総理大臣賞を受賞し、村民主体の村づくりが高く評価されたこととなります。

また、神社祭りでは、始めて山車が登場して祭りを盛り上げました。

ゼロからの村づくりでは、村民あげてコミュニティの充実を図ってきました。自治会活動や村民スポーツ大会、芸文祭、盆踊りなど村民自ら企画運営してきたことは、素晴らしいことであり村民力を高めてきたと思います。

農家と勤労者の混住化を図るため、村営住宅の開発や宅地分譲を進め、順調に混住化も進展しました。平成27年からは、定住促進事業として進めた宅地分譲と新たな村営住宅への入居者も順調に増え、約60名になりました。

平成26年に村創立50周年記念行事・式典を行い、「過去を学ぶことは、現在を知り、未来を作るため」と100周年に向けた「大潟村未来宣言」を、未来を担う中学生と共に宣言しました。

この間、担い手も順調に育ち、農家の経営や村

の要職も次世代に引き継がれ、継承も順調に進んでおります。

平成28年には第一次入植者が入植50周年祝賀会を行い、第二次、第三次と続いています。それぞれ記念碑を建立し、碑文に一次は「ありがとう湖底の新天地」、二次は「我らが人生かけた大地よ永久にあれ」、三次は「夢の大地に我らあり」と、入植して苦労も多かったが、良かったとの思いを刻んでいます。

そのことから、「大潟村の平成」は、生産調整の対立はありましたが、困難を乗り越えて順調な時代であったと思います。

新たな時代において、日本は少子高齢化の傾向が続き、あらゆる分野で技術革新が進行し、国内外の情勢は混沌とし将来を予想しがたい状況であります。

そうした時代においても、食糧を生産する農業は重要な産業であり、村民のコミュニティを大切にし、新たな総合村づくり計画で示した「住み継がれる元気な大潟村」を目指し、今後の100周年へと歩んで参ります。

本年も村政へのご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

皆様のご健康とご多幸をご祈念申し上げ、新年のあいさつといたします。



大潟村創立50周年記念式典(平成26年11月23日)の中で、村長と中学生が「大潟村未来宣言」を宣言



4 第三次入植50周年記念碑(南の池公園内)

50年の歩みを顧み、より良い村づくりへ



11月26日（月）、サンルール大潟において、大潟村婦人会創立50周年・JA大潟村女性部創立45周年記念式典が開催されました。

初めに山本嘉子会長から「婦人会は50年の歴史の中で様々なことを成し遂げてきました。先輩たちの輝かしい歩みを誇りにし、今後もより良い村づくりをめざしていきたいと思ひます」とのあいさつがありました。続いて、高橋村長と小林JA組合長からの祝辞、歴

代会長の紹介及び記念品の贈呈がありました。

式典の最後には、「今、求められる農業・農村における女性の活躍」と題して、昭和女子大学理事長・総長の板東眞理子氏による記念講演が行われました。

当日は、会員・来賓・関係者等あわせて約100名が会場に集い、婦人会・JA女性部の歩みに思いを馳せるとともに、社会で女性が活躍できることについて考えを巡らせていました。



山本嘉子会長のあいさつ



多くの会員が参加



板東眞理子氏の講演

大潟村教育委員会とアナ・トローレス義務教育学校 協定調印

デンマークの義務教育学校と総合教育交流へ

11月26日（月）、大潟村教育委員会とデンマークのアナ・トローレス義務教育学校との間で、協定の調印式が行われました。

この協定は、大潟村とアナ・トローレス義務教育学校との間で、互いに有益な関係を築き、それを促進していくことで、幅広い世代の交流につなげていくことを目的としています。

調印式はスカイプ(テレビ電話)でデンマークと日本をつないで行われ、アナ・トローレス義務教育学校のクラウドス校長と、北林教育長がそれぞれ手元にある協定書にサインをし、画面を通じて確認し合いました。協定書は後日互いに送り合い、再びサインをして協定が成立しました。



調印後、画面の向こうのクラウドス校長と記念撮影

平成30年度 村づくり懇談会



11月29日（木）、役場において村づくり懇談会が行われ、参加者からたくさんの意見・要望が寄せられました。

皆さまからいただいた貴重なご意見は、今後の村政に活かさせていただきます。ありがとうございました。以下、当日の質問・要望とその回答を一部掲載いたします。

【要望】 不用衣類の常時回収について、旧保育園の建物の一部を使ってはどうか、と環境エネルギー室に提案したことがあります、良い返事は聞くことが出来ませんでした。他の自治体では行っているようなので、やはり村でも行って欲しいと思います。

【回答：環境エネルギー室】 不用衣類の常時回収を行っている自治体には、近場では男鹿市があります。男鹿市では、市内数カ所の保管スペースに住民が不用衣類を持ち込みます。そして、ある程度集まったら山形の業者が青森方面に不用衣類を回収に行く際に、ついでに男鹿市に寄って回収している、とのこと。なお、その業者に、大湊村にも回収に寄ってもらうことが可能かどうか聞いてみたところ、トラックの容量がいっぱいで、大湊村の不用衣類を回収する余力は全く無いとのことでした。

大湊村近辺には、不用衣類の回収をしているような業者がありませんので、現在のように、婦人会の皆さんの協力を得ながら年に2回、回収をして、それを役場職員が車に積んで秋田市の回収場所に持っていく、という形を取らざるを得ない状況です。

【回答：総務企画課】 旧保育園の利用については、検討委員会で検討しています。

委員会では様々な意見がありました、委員

の方から「もっと広く村民から意見を募集した方が良いのでは」との話があり、パブリックコメントを実施しました。

その中であがった事例では、図書館、フィットネスクラブ、ミニシアター、各種会合の場、高齢者専用のマンションなど様々な意見があがりました。そういった意見を踏まえ、検討委員会では、子どもの遊び場、図書館、軽運動スペースといった方向で現在は検討しています。

【要望】 大湊村の保健師の体制は、母子保健、精神保健、成人保健、老人保健を1人でやっていて、業務量が多すぎるように見えますが、その点についてのお考えを聞かせてください。

【回答：住民生活課】 村には現在、2名の保健師がおります。保健センターの業務には、実務的な部分と、事務的な部分があります。以前は、保健師2名で保健センターの業務を全て行ってきました。その後、各市町村で地域包括支援センターを設置することが義務づけられ、保健師1名を配属することとなりました。それに伴って、保健センターには事務的な業務を行うための正職員が配属され、実務と事務を分担してきております。

今後、地域包括支援センターを村直轄で運営するのか、センターの運営を完全に外部に委託して、保健師を保健センターに配属するのか、といった全体のあり方についても話し合いながら、保健師の採用も検討していくことになると思います。

【要望】 土日に天気が悪いときに子どもたちが遊べるような、例えば八郎潟町のはちパルのような施設があれば、雨の日でも子どもたちが過ごせまし、年配の方と会話をする機会にもなる

と思います。そのような施設を建てていただけたらと思います。

【回答：教育委員会】 八郎潟町のはちパル、井川町のみなくるのような施設が村にもあれば、というご意見は、時折伺いますが、現在そういった施設の建設予定はございません。平日であれば、こども園内の子育て支援センターが交流の場にもなると思います。土日については、周辺の施設に出向いている方もいるのではと想像しています。

施設を建てるには、非常に経費がかかります。「あったらいいな」「では計画しましょう」とすぐにできるものではなく、長期的な視点で計画を練っていかねばなりません。村民体育館や公民館など、老朽化してきている施設の改修も必要になってきますし、それらと合わせて、今後の施設の在り方を検討していくべきものであると思います。

なお、はちパルなど、広域的に利用可能な施設も活用していただければと思います。

【質問】 今年の不作への対策は、農協とは具体的にどのように話していますか。

また、来年は税収が減ると思いますが、どのようにして乗り越えようと考えていますか？

【回答：産業建設課】 農協の調査等で、不作に伴う減収は10aあたり2万円程度ということで、それに水稲作付面積を掛けた資金を対応したいとのことでした。融資を希望する人数と総額が決まるのはもう少し先になると思います。

農協では、農協のプロパー資金を活用するのですが、農林中金で1%の利子補給がある資金ですので、0.4%程度の金利で融資できるのではないかと進めています。

それに対してさらに、利子補給をする必要があるかどうかは、村・議会・農協などで検討することになると思います。

【回答：村長】 今年の不作で税収が落ち込む方もいると思います。ただ、交付税の考え方ですと、村独自の税収が減った場合に交付税が上乗せになる要素がありますので、村の財政に大きく影響することはないと思っています。

しかしながら、こういう時ですから、無駄のない財政運営をしていきたいと考えています。

【要望】 かも猟が解禁になって、村外から村に来る方もいると思います。そういう人たちにはど

のような呼びかけをしているのでしょうか。

先日、暗渠作業をしていたところ、目の前を鉄砲を持った人が歩いていきました。その人は特に私に声をかけるでもなく、100mも離れていない場所で猟銃を構え、狩猟をしていました。

私や家族が近くにいない時であればいいのですが、近くに人がいたら声をかけるとか、マナーの呼びかけをしていただけたらと思います。

【回答：産業建設課】 狩猟の解禁に合わせて、県、県の猟友会に連絡を取って、圃場やスポーツラインなどの人がいる場所で狩猟をする際の配慮を呼びかけてもらっています。

個々に村を訪れる狩猟者に直接伝えることは難しいと思いますが、お話のような例があったのであれば、県、県の猟友会にも具体的に伝えて、狩猟者への指導をお願いしていきたいと思っています。

【質問】 風疹への対策はどうなっていますか。

【回答：住民生活課】 妊婦さんの配偶者、妊娠を希望されている方やその配偶者について、風疹の抗体があるかどうかの検査費用を全額助成しています。検査の結果、抗体価が低い方については、予防接種の費用も全額助成しています。助成については、広報や全戸配布でお知らせしていますので、ご確認願います。また、保健センターや診療所に直接お問合せいただきたいと思います。



村議会12月定例会



村政報告

村づくり研修事業について

11月27日から12月5日まで、村民4名・議員1名・職員1名・通訳として国際交流員1名の計7名が村づくり研修派遣団としてデンマークに渡航し、ステートオブグリーン、デンマーク農業理事会、ノーフュンス社会人学校、サムソ・エネルギーアカデミー、地域熱供給施設、有機農場等を訪問し研修しました。

「世界一幸福な国」と国際的に評価されている国の仕組みや人々の考え方等を学ぶ機会となり、今後、福祉・教育・農業・環境といった同国の優れた分野を、それぞれの生活や村づくりに活かしていきたいと思えます。

なお、1月8日に村民を対象に報告会を開催いたしますので、ご参加をお願いいたします。

第26回全国消防操法大会について

10月19日に富山県富山市において開催された当大会に、大潟村消防団第3分団が秋田県代表として、ポンプ車操法の部に出場いたしました。

大会当日は、午前のうち暑ささえ感じるほど日差しが厳しかったのですが、昼過ぎから、雨と風が入り混じり、時折雷雨となる中での開催となりました。

ちょうど天気の変わり目での操法となりましたが、大潟村消防団は普段通りの実力を発揮できたものの、全国のレベルは高く、残念ながら入賞に

はいたりませんでした。

選手及び監督からは「結果としての順位は不本意でしたが、多くの皆様のご支援のお陰で、これまで訓練してきた力を出し切ることができ、感謝しております。」と報告がありました。

今回の大会では、若い世代が活躍しました。さらに力を合わせて今後につなげていただき、引き続き村防災の要として、消防団活動に励んでいただきたいと思えます。

全国大会に向け、長期間にわたり訓練に励んで来られた消防団員の方々、支えてくださった家族の皆様及び応援に来ていただいた皆様に、深く感謝申し上げます。



全国大会で堂々たる操法を実施した
大潟村消防団第3分団

墓地に関する住民アンケート調査の結果について

少子高齢化の影響により、全国的に永代供養や墓じまい、無縁墓等への関心が高まる中、今年4月には秋田市が合葬墓を整備するなど、県内でもその対応を検討する自治体が増えております。

村では、村民の合葬墓や墓地公園に対する意識を把握するための「墓地に関する住民アンケート調査」を実施いたしました。

対象は、村で住宅や賃貸住宅に住む方842件で、288件の回答をいただき、提出率は34.2%、約3分の1でありました。

集計結果の主なものを紹介しますと、合葬墓については「必要」または「いずれ必要」と回答した人が回答数の半数を超える54.2%となっており、「必要ない」と回答した人の18.8%を大きく上回る結果となりました。

また、合葬墓があれば利用したいと思うか、の問いに対しては、「利用する」と回答した人が58人で20.1%、「利用しない」と回答した人は94人で32.6%、「わからない」と回答した人は115人の39.9%でありました。

さらに、利用すると回答した人に、何年以内の整備を希望するか、の問いに対しては、「5年以内」と回答した人が25人の32.5%、「10年以内」が40人の51.9%でありました。

これらの結果を踏まえ、今後の対応を検討した結果、「10年以内」の声が多かったことから、3年後の大潟村総合村づくり計画後期4年の中で検討していきたいと考えており、それまでは、引き続き、情報収集に努めてまいります。

平成30年産米の作況等について

今年は田植え後の低温や日照不足、猛暑や台風の影響などにより全県的に不作となっており、10月31日発表の東北農政局予想では、秋田県の作況指数は、96の「やや不良」となっております。

大潟村においては、農協が行った作況調査によりますと、今年は籾数が少なかったことに加え、登熟期の低温・日照不足と台風21号の影響により10アール当たりの平均収量561kg、作況指数89で「著しい不良」となっております。

こうした状況に対処するため、農協ではプロパー資金の融資を受け付けており、村としても対応について農協と協議しているところであります。

産地パワーアップ事業について

産地パワーアップ事業の整備事業を活用した農協のたまねぎ乾燥・貯蔵・調整施設の整備については、平成31年2月中の完成の見込みであり、11月の進捗率は63.3%と報告されております。

生産支援事業を活用した農業機械の導入については、9取組主体に対し、製造中の一部の農業機械を除いて、納入が完了しているところであります。

また、秋植えたまねぎの作付面積については、約60haとなっております。

国営土地改良事業に係る要望活動について

大潟村の農業水利施設は国営八郎潟干拓事業により整備されましたが、施設の経年劣化により、農業用水の安定供給に支障を来しているとともに、維持管理に多大な費用と労力を要しているところです。

農業水利施設の改修を推進するため、関係市町と大潟村、議会、農業委員会、土地改良区、農業協同組合により構成される「八郎潟地区土地改良事業促進協議会」を組織し、これまで活動してまいりました。

その結果、国により平成26年度から本年度まで地区調査が行われているところです。

工事着工にあたり、全体実施設計の事業化が必要となりますが、その費用については、平成31年度の農林水産省予算の概算要求に盛り込まれました。

事業推進を確実なものにするため、促進協議会では10月に秋田県選出国會議員、農林水産省本省及び東北農政局、財務省、秋田県知事、秋田県議会議員に要望活動を実施しました。

また、11月には八郎潟地区の関係市町長と連携し、再度秋田県選出国會議員、農林水産省本省及び財務省に要望活動を実施したところです。

これら要望活動の国関係においては、金田勝年衆議院議員のご協力をいただき、効果的に実施することができました。

これからも事業費確保と早期着手に向け、関係市町・関係機関が連携して活動を進めてまいります。

大潟こども園(幼稚園)・小学校・中学校の創立50周年について

11月1日に大潟中学校体育館で園児、児童、生徒はじめ来賓や地域の方々が多数出席し、これまでの50年を祝い、さらなる発展を祈念し、盛大に記念式典が挙行されました。

改めて、未来の大潟村と日本を支え、世界に翔ばたく逞しい子どもを育てるため、教育の充実に努めてまいります。



園小中創立50周年記念式典

ホストタウン事業における教育交流について

今年8月に中学生デンマーク派遣研修で訪問した「アナ・トローレススコレ（義務教育学校）」の校長先生と交流拠点であった「ノーフュンス・ホイススコレ（成人教育学校）」の短期研修部代表の2名が、10月1日から5日まで本村を訪れました。

こども園、小中学校の教育現場はじめ農業や自然、大潟村の周辺も含め多くを視察されました。

今後の交流についても意見交換し、お互いに有益となる関係を構築するため、教育・文化面におけるパートナーシップを築き、発展させていくことで合意いたしました。

そして、11月26日に教育委員会と義務教育学校の間で、協定書を交わしたところであります。

今後、国際的な理解を得る機会を提供するとともに、お互いの文化、歴史、伝統を通して相互理解を深め、子どもたちの成長に繋げていきたいと考えております。



スカイプで日本とデンマークをつないだ調印式

12月定例会で可決された主な議案

一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例

秋田県人事委員会の勧告にかんがみ、一般職の職員及び再任用職員の給料月額・勤勉手当の額を改定しました。

《給与改定の主なもの》

- ・民間との較差を解消するため、給料月額を平均0.09%、勤勉手当を0.1月分を引き上げました。

議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例

一般職の職員の給与改定に準じて、期末手当の率を改定しました。

特別職の職員で常勤のもの給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例

一般職の職員の給与改定に準じて、期末手当の率を改定しました。

大潟村村税条例等の一部を改正する条例

地方税法等の一部改正に伴い、所要の規定を整備しました。（施行日：平成31年10月1日）

- ・法人住民税について、法人税割の税率を6.0%（現行9.7%）に改定
- ・軽自動車税について「環境性能割」「種別割」を新設

平成30年度大潟村一般会計補正予算

補正前の額	3,508,424千円
補正額	88,688千円
補正後の額	3,597,112千円

《主な歳入》

- ・国庫支出金（冷房設備対応臨時特例交付金）
12,656千円
- ・村債（緊急防災・減災事業債）
4,100千円
- ・寄付金（ふるさと応援基金寄付金）
10,000千円

《主な歳出》

- ・小中学校冷房設置事業
58,827千円

9月定例会で同意された議案

大潟村教育委員会委員の任命について



大潟村教育委員会委員
森本 哲哉 氏
(再任)

【任期】

2018年12月21日から
2022年12月20日まで

菅野正史さん、松橋良子さんが農業士に

11月16日(金)、秋田ビューホテルにおいて、平成30年度秋田県農業士認定証書授与式が行なわれました。

この制度は、優れた農業経営を実践し、地域農業振興や農村活性化に意欲的に取り組んでいる農業者で、担い手の育成指導、地域農業振興、農村の活性化などを目的に「秋田県農業士」として秋田県が認定するものです。

この度、大潟村から菅野正史さん(西1-4)が「指導農業士」、松橋良子さん(東2-3)が「女性農業士」に認定されました。

お二人には、大潟村農業の発展にお力添えくださるようお願いいたします。



菅野正史さん



松橋良子さん

大潟村健康づくり推進委員会から

今年の健診結果はいかがでしたか？

血圧や血糖、脂質などの健診結果は今の体の状態を数値化してくれています。「今年も異常なしだったから大丈夫」、「受けたけど、結果はよく見ていない」という人は、まずは結果をよく確認してみましょう。

健診結果の見方チェックポイント

- 去年より検査結果が悪化した
- 異常値に近い検査項目があった
- 改善するべき生活習慣がある

生活習慣病はいきなり重症化するのではなく、徐々に進行していきます。比較して見ることで、今の生活習慣の善し悪しの傾向と、改善するポイントが見えてきます。結果をしっかりと活用しましょう！



生活習慣改善のため、保健センターの事業も活用しましょう！

・健康相談	保健師が随時相談を受け付けています。
・栄養相談	月1回、栄養士が栄養相談に応じます。
・運動教室	有酸素運動などで楽しく体を動かし、メタボ解消！ストレス発散！ また、ストレッチなどで農作業などによる体のこわばりをほぐし、動きやすい体づくりを行います。 詳しくは P16 ページへ
・栄養教室	高血糖、高血圧対策など各テーマに合わせた調理実習とミニ講話を行います。 詳しくは P17 ページへ
★保健センターに常設している体組成計で、体脂肪、筋肉量、基礎代謝量、脚点などを測定できます。日頃の健康管理にお役立てください。	

一日行政体験事業

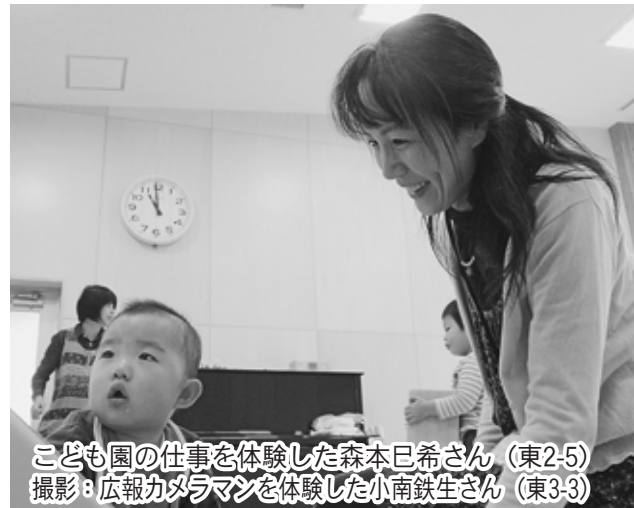
11月29日（木）、役場及び関連施設において、一日行政体験事業が行われました。

この事業は、村民の皆様が村行政機関の各ポストを体験していただき、行政に対する理解を深めていただくことを目的に毎年行われています。

体験者20名は、それぞれ事前に希望した部署で説明を聞いたり、実際に業務を体験したりしました。

体験者からは、「普段はなかなかできない貴重な体験ができました。」「これからお世話になる可能性のある部署で詳しい話を聞くことができ、大変ためになった」などの感想をいただきました。

お忙しい中ご参加くださった皆様、ありがとうございました。



こども園の仕事を体験した森本巳希さん（東2-5）
撮影：広報カメラマンを体験した小南鉄生さん（東3-3）

在宅医療・介護連携推進事業 ～地域医療連携 多職種意見交換会～

この事業は、医療と介護を必要とする状態にある高齢者が、住み慣れた地域で暮らし続けられるよう医療と介護の切れ目のないサービスの提供を目指すため、関係する専門職の人達が集い、連携を深めていく事業です。

今年度より、湖東厚生病院の協力のもと、南秋4町村と合同で去る11月16日（金）に大潟村ふれあい健康館を会場に「地域医療連携 多職種意見交換会」を開催しました。

在宅医療を行っている秋田往診クリニック理事長 市原利晃医師より「看取りをふまえた多職種連携」と題しての講演が行われ、講演後は、医療機関と介護事業所、行政職員等の関係者のワールドカフェ（グループワーク）を開催し、意見交換が行われました。



在宅医療・介護連携推進事業とは

今年度より湖東厚生病院の協力のもと始まったもので、南秋3町と合同で在宅医療・介護連携推進事業を行っております。

医療と介護を必要とする状態にある高齢者が住み慣れた地域で暮らし続けられるよう、医療と介護の切れ目のない提供を目指すため、関係する人達が集い、連携を深めていく事業です。

第40回村民卓球大会 結果

12月16日（日）開催

【団体の部】

優勝：こめっこA 準優勝：こめっこB

【個人の部】

一般男子 優勝：餌取亮 準優勝：松下淳

一般女子 優勝：藤井悦子

準優勝：菊地かをり

3位：古戸昌子・戸田灯

【ラージボールダブルスの部】

優勝：福田政美・八木澤節子

準優勝：畠山政雄・遠藤フキ

3位：後藤孝子・田中美佐子

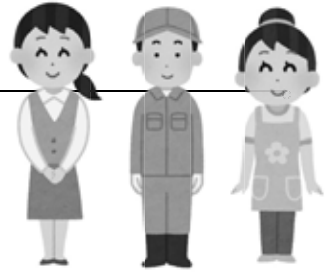
工藤フミ・前田桂子



総務企画課からのお知らせ

総務企画課 ☎ 45-2111 / FAX 45-2162

2 019年度 非常勤職員の募集について



来年度、役場等で働く「非常勤職員」を募集します。

希望者は、顔写真を貼った「履歴書」を総務企画課まで提出してください。

【雇用期間】 2019年4月1日～2020年3月31日

【募集職種】

職 種	勤務時間帯 (内7時間)
事務補助 (役場、教育委員会、こども園、小・中学校その他施設)	8:15～17:15
保育教諭 (保育士・幼稚園教諭免許を持っている方)	7:30～18:30
保育教諭補助	7:30～18:30
校務員、用務員	8:15～16:30
上下水道技師	8:30～17:15
児童厚生員、児童クラブ支援員	8:00～18:00 ※長期休業中 8時開館
学習生活支援員 (こども園、小・中学校)	8:00～18:00
栄養士	(週3日以上勤務可)

※各施設により、勤務開始時間、終了時間、休憩時間、週休日が異なります。

※学校事務、校務員、学校生活支援員は、土日祝日の他、教育委員会が指定する日を休日とし、他の非常勤より勤務日数が少なくなります。

【報酬】 時給950円～

【勤務時間】 上記勤務時間帯のうち、7時間

【募集期限】 2019年1月18日 (金)

【問合せ】 総務企画課 ☎45-2111

障がい者を対象とした非常勤職員 募集のお知らせ

【雇用形態】 非常勤職員 (週5日程度勤務)

【雇用期間】 任用日～平成31年3月31日 (更新有)

【勤務時間】 8:30～16:30の原則7時間

※勤務日数・時間については応相談

【勤務内容】 事務補助 (パソコンの操作が可能な方)
電話対応等

【報酬】 時給800円

【募集人数】 若干名

【受験資格】 次に掲げる手帳等の交付を受けている者
※下記の手帳等は受験申込日及び受験日当日において有効であることが必要です。

ア 身体障害者手帳又は都道府県知事の定める医師 (以下「指定医」という。) 若しくは産業医による障害者の雇用の促進等に関する法律別表に掲げる身体障害を有する旨の診断書・意見書 (心臓、じん臓、呼吸器、ぼうこう若しくは直腸、小腸、ヒト免疫不全ウイルス

スによる免疫又は肝臓の機能の障害については、指定医によるものに限る。)

イ 都道府県知事若しくは政令指定都市市長が交付する療育手帳又は児童相談所、知的障害者更生相談所、精神保健福祉センター、精神保健指定医若しくは障害者職業センターによる知的障害者であることの判定書

ウ 精神障害者保健福祉手帳

【選考方法】 面接試験

【申込方法】 顔写真を貼った履歴書を提出

【申込・問合せ】 総務企画課 ☎45-2111



総務企画課からのお知らせ

総務企画課 ☎ 45-2111 / FAX 45-2162

公共施設の受動喫煙防止対策の強化について

村では、公共の場における受動喫煙防止対策の強化に取り組むことといたしました。

「日本一元気な長寿村」を目指すにあたり、皆様のご理解・ご協力をお願いいたします。

【実施日】2019年4月1日から

【内容】右表の公共施設について、敷地内禁煙とします。

※敷地内禁煙では、駐車場や車の中を含む、施設の敷地内全てにおいて禁煙となります。

◎2019年4月1日以降、敷地内禁煙となる公共施設

- ・役場庁舎
- ・公民館
- ・村民体育館
- ・村民センター(分館含む)
- ・コミュニティ会館
- ・村民野球場
- ・サブグラウンド
- ・ソフトボール場
- ・水上スキー場
- ・漕艇場
- ・多目的会館

【問合せ】総務企画課 ☎45-2111



国際ふるさと料理交流会のお知らせ

海外研修生や周辺市町村在住の海外出身のみなさんと、ふるさとの国の料理づくりをとおして、交流会を開催します。この機会に世界各国のふるさと料理を味わってみてはいかがでしょうか。

【場所】村民センター

【日時】2月2日(土)

午後1:00～ 料理づくり

午後5:30～ 交流パーティ

【参加費】

大人：1,000円

高校生：500円

※外国人の方、中学生以下は無料

【問合せ】総務企画課

☎45-2111



村づくり研修報告会を開催します

村づくり研修事業(ホストタウン)で、11月27日にデンマークへ渡航していた派遣団が、12月5日に無事帰国いたしました。

研修生はデンマークで今後の村づくりに関わる多くのことを学んできました。

次の日程で報告会を行いますので、皆さんぜひご参加下さい。

【日時】1月8日(火) 13:30～

【場所】役場2階 第1会議室

【問合せ】総務企画課 ☎45-2111



大潟村マイタウンバスの年末年始の運行について

年末年始の期間中は、マイタウンバスの運行が日曜日ダイヤとなりますので、ご利用の際はご注意ください。

【問合せ】総務企画課 ☎45-2111

【日曜祝日ダイヤ運行期間】

平成30年12月30日(日)

～平成31年1月3日(木)



大潟村マイタウンバスの乗降方法について

大潟村マイタウンバスは、運行地域が民間のバス路線と一部重複しております。

それに伴い、一部区間で運賃の差額が発生するため、乗降規制があります。

ご利用にあたってはご注意ください。

【問合せ】総務企画課 ☎45-2111

【乗降時の注意点】

1. 大潟村から八郎潟駅及び湖東厚生病院へ向かう路線は、八郎潟駅から乗車して湖東厚生病院への下車はできません。
2. 湖東厚生病院から大潟村へ向かう路線は、湖東厚生病院から乗車して、八郎潟駅での下車はできません。
3. バス停以外での乗降も出来ません。

総務企画課からのお知らせ

ポルダ－結婚支援センター ☎ 45-2119 / FAX 45-2162



『シャンパンナイト in おおがた』参加者募集

【日時】 2月2日（土）17:00開始（16:00～受付）

【会場】 サンルーラル大潟 8F モーレン

【参加費】 男女とも2,000円

（2次会：男女とも3,000円）

【定員】 男女各16名 ※先着順

【参加資格】

女性：20歳～35歳の独身の方

男性：20歳～35歳の独身の方で、次の①②いずれかに当てはまる方

①大潟村在住の方

②大潟村内勤務の方

【申込期間】 1月15日（火）～1月25日（金）

【申込方法】 応募用紙・自己紹介カードに必用事項を記入し、ポルダ－結婚支援センターまで提出してください。

※様式は、公式HPからダウンロードしていただくか、ポルダ－結婚支援センターまでご連絡ください。なお、村内全戸配布のチラシにも掲載します。

【送迎】 八郎潟駅より送迎します。（但し、サンルーラル大潟に宿泊の方のみ）

【その他】 女性の参加者は、サンルーラル大潟に無料で宿泊（素泊まり）することができます。

【問合せ】 ポルダ－結婚支援センター

☎45-2119/FAX 45-2162

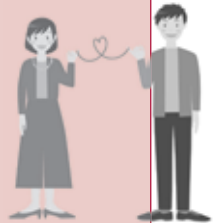
E-mail g-kikaku@ogata.or.jp



『ちなみに』

11月17日（土）に開催した「恋のボジョレーパーティー in おおがた」には、男性23名、女性21名と過去最多となるご参加をいただきました。

ご参加いただいた皆様にご縁がありますことを願っています。



税務会計課からのお知らせ

税務会計課 ☎45-2113/FAX45-2162

1月 は償却資産の申告月間です

1月7日（月）から、償却資産申告書の受付が始まります。

事業を行っている個人や法人で償却資産を所有している方は、必ず申告してください。

【申告期間】 1月7日（月）～1月31日（木）

【申告の対象】 平成31年1月1日現在で所有している償却資産

（例）ベルトコンベア、畦塗り機、催芽機、パソコンなど

※自動車税・軽自動車税の課税対象は含まれません。

【申告先】 税務会計課窓口

【申告用紙】 税務会計課の窓口にあります（大潟村公式ホームページからもダウンロードできます）。

※平成30年度に償却資産をお持ちの方には、12月下旬に申告書をお送りしています。

※償却資産の申告は、確定申告とは別のものです。必ず申告してください。

※確定申告の際に作成する減価償却費計算書の写しなどで申告していただいても結構です。（必ず住所・氏名等を明記し押印してください。）

償却資産申告書へのマイナンバー（個人番号・法人番号）の記載について

個人番号を記載した申告書を提出いただく際には、マイナンバー法に定める本人確認（番号確認及び身元確認）を実施させていただきます。

《番号確認》 個人番号カード、通知カード、個人番号が記載された住民票の写し

《身元確認》 個人番号カード、運転免許証、旅券 等
※法人番号を記載した申告書をご提出いただく場合、本人確認資料の添付は不要です。

【問合せ】 税務会計課

☎45-2113



税務会計課からのお知らせ

税務会計課 ☎ 45-2113 / FAX45-2162

平

成30年分所得税・消費税の申告相談のお知らせ

平成30年分の所得税・村県民税・消費税の申告相談を、2月18日（月）から3月15日（金）まで行います。

～申告には個人番号が必要です～

マイナンバー法の施行に伴い申告者本人の個人番号が必要になります。つきましては、次の①～③いずれかを提示して頂きますので、忘れずにご持参ください。

①個人番号カード

②通知カード及び顔写真付きの身分証明書（運転免許証など）

③個人番号記載の住民票（※）及び顔写真付きの身分証明書

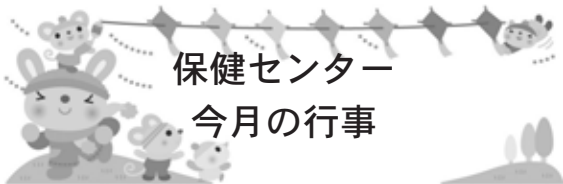
※個人番号記載の住民票は、役場住民生活課窓口にて1通150円で交付しています。

【その他】会場や時間など、申告相談の詳細については広報おおがた2月号に掲載いたします。

【問合せ】税務会計課 ☎45-2113

住民生活課からのお知らせ

保健センター ☎ 45-2613 / FAX 27-8420



保健センター 今月の行事

◎乳児相談

【日時】1月17日（木）11:00～

【会場】保健センター

【対象】H30.11月生の乳児

◎乳児健診

【日時】1月17日（木）13:00～

【会場】保健センター

【対象】4ヶ月（H30.8.7～9.17生）
7ヶ月（H30.5.7～6.17生）
10ヶ月（H30.2.7～3.16生）

◎1歳6ヵ月児健診・3歳児健診

【日時】1月17日（木）13:00～

【会場】保健センター

【対象】1歳6ヶ月児（H29.3～5月生）
3歳児（H27.5～6月生）

◎小児科医師による健康相談

お子さんのことで悩んでいること、気になることがありましたらご相談ください。

【日時】1月17日（木）14:15～

【会場】保健センター

【相談医】湖東厚生病院小児科医師

【その他】事前にお申込みください。

※当日でも、空いていれば相談できます。

◎健康相談

1月9日（水）13:00～ 保健センター 栄養相談も可

1月23日（水）9:30～11:00 保健センター

※このほか、保健センターで随時相談を受け付けています。

◎専門医による「心の健康相談日」

1月8日（火）、22日（火）13:30～15:00

会場：秋田地域振興局福祉環境部

1月15日（火）13:30～15:00

会場：男鹿市保健福祉センター

【申込・問合せ】秋田地域振興局福祉環境部
企画福祉課 調整・障害者班
☎018-855-5171

◎『ちょこっと』での血圧測定

【日時】1月7日（月）、16日（水）
10:00～11:30

【会場】ちょこっと

●健康づくり教室

「男性のための体力・筋力アップ体操」

【日時】1月11日・18日・25日（全て金曜）
10:00～11:30

【会場】保健センター

●健康づくり教室

「すっきりリフレッシュ体操」※女性対象

【日時】1月11日・18日・25日（全て金曜）
13:30～15:00

【会場】保健センター

どちらも、都合の合う回だけの参加でもOKです

【申込・問合せ】保健センター ☎ 45-2613 / FAX 27-8420

住民生活課からのお知らせ

保健センター ☎ 45-2613 / FAX 27-8420
 住民生活課 ☎ 45-2114 / FAX 45-2162

か らだにやさしい!料理教室

血糖値やカロリー、生活習慣病などが気になる方に、いつもの食材を使って簡単においしくできる健康料理をご紹介します。ためになる栄養ミニ講話もありますよ♪

【各回の期日とテーマ】

- ① 2月7日(木) 冬の体調管理に役立つ食事
- ② 2月21日(木) 男性の栄養教室
※男性もしくは夫婦が対象
- ③ 3月5日(火) 血糖値やカロリーが気になる時の食事
- ④ 3月14日(木) 骨粗鬆症予防の食事

【時間】 毎回10:00~13:00

【会場】 村民センター

【持ち物】 筆記用具、エプロン、三角巾

【対象】 村民

【定員】 各回20名

【講師】 管理栄養士 谷口 典子 氏

【申込期限】 1月25日(金)

【申込・問合せ】 保健センター ☎45-2613



4 00ml献血へのご協力をお願いします

一人ひとりの献血が、輸血を必要としている患者さんの尊い生命を支えています。

次の日程で献血を実施しますので、皆様のご協力をお待ちしております。

【日時・場所】 1月9日(水)

献血場所	受付時間
農協会館	9:20 ~ 11:20
役場	14:30 ~ 16:00

※今回は、400ml献血のみ実施いたします。

【献血の基準】

年齢：男性 17歳~69歳、女性 18歳~69歳
 体重：50kg以上

【薬の種類と献血受付可否について】

次の薬について、献血当日に服用されている場合でも原則として献血にご協力いただけます。

- ①健康増進のためのサプリメント、②胃腸薬、③降圧薬、④漢方薬、⑤高脂血症治療薬、⑥アレルギー治療薬、⑦抗ヒスタミン薬、⑧少量の女性ホルモン・避妊薬、⑨点鼻薬、点眼薬、塗り薬、貼り薬、⑩抗潰瘍薬、⑪緩下剤、⑫痛風高尿酸値治療薬

(最終的な判断は検診医が判断いたします。)

【問合せ】 保健センター ☎45-2613



◎ありがとうございました

11月25日(日)道の駅と県立大学で行われた献血に、たくさんの方からご協力いただきました。心から感謝申し上げます。

道の駅 10名
 県立大学「清新寮」 28名

は り、きゅう、マッサージの助成が受けられます

村では、村民の健康保持と福祉の増進に寄与するため、はり、きゅう、マッサージ助成事業を行っています。

ご希望の方は、印鑑を持参のうえ、住民生活課窓口で申請してください。

【対象者】 大潟村に住む65歳以上の方

【助成の内容】 施術1回につき1,000円の受療券を12枚発行

【有効期間】 4月1日~3月31日

【その他】 受療券は、医療保険給付と併用して使うことはできません。また、指定された機関での施術のみ対象になります。

【問合せ】 住民生活課 ☎45-2114



雪 害事故の防止について

平成30年1月19日(土)から27日(日)は、「秋田県雪害事故防止週間」です。

「屋根の雪下ろしは2人以上で」「除雪機の調整

等はエンジンを切ってから」など除排雪作業中の事故防止に努めましょう。

【問い合わせ】 住民生活課 ☎45-2114

住民生活課からのお知らせ

地域包括支援センター ☎ 22-4321 / FAX 22-4511

今月の介護予防

◎転倒予防教室「元気！はつらつ教室」

転倒などによる寝たきりを予防し、自分らしい生活が送れるように、運動を通して筋力の維持、向上をはかります。

【開催日】 1月9日・16日・23日・30日
2月6日 (全て水曜)

【時間】 13:30～15:00

【会場】 ふれあい健康館

【対象】 おおむね65歳以上 ※申込みは不要です。

◎「認知症になっても大潟村で暮らすためのカフェ」

もの忘れて困っている方や家族、認知症の方を支えたい方が集まってお茶を飲みながら交流し、語り合う場です。どなたでもご参加いただけます。

【開店日】 1月24日 (木)

【会場】 ふれあい健康館

【時間】 9:30～11:30

◎血圧測定・健康相談

【開催日】 1月9日 (水)、2月6日 (水)

【時間】 9:40～

【会場】 ふれあい健康館

【対象】 おおむね65歳以上

◎認知症予防教室「脳いきいき教室」

いきいきとした自分らしい生活を送るため、体を動かしながら、脳をきたえます。

【開催日】 1月10日・24日 (全て木曜)

【時間】 13:30～15:00

【会場】 ふれあい健康館

【対象】 物忘れが気になる方、認知症予防に興味のある方
※申込み不要

☆75歳以上の方が運転免許更新時に行う認知機能検査を体験出来ます。

◎認知症を学ぶ講演会を開催します

認知症についての理解を深め、認知症の早期診断や適切な対応について学びます。

【日時】 1月18日 (金) 14:00～15:30

【会場】 ふれあい健康館

【講師】 杉山病院 猪股良之医師
(認知症サポート医)



【問合せ】 地域包括支援センター
☎ 22-4321 FAX 22-4511

大潟村ケアハウスゆうゆう入居者募集

大潟村ケアハウスゆうゆうでは、入居者を募集しています。自由にくつろげる空間の中で、あなたも一緒に生活してみませんか。

【入居条件】

60歳以上で自立した生活が可能な方で、自炊が困難または高齢のため独立した生活に不安のある方。

【募集部屋数】 1部屋

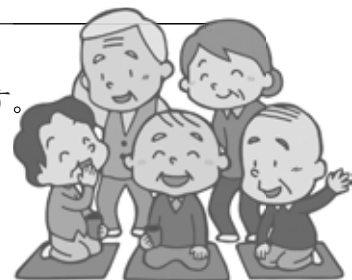
【備考】 食事は施設で用意します。

また、温泉入浴が楽しめます。

【申込・問合せ】

大潟村ケアハウスゆうゆう

☎0185-22-4311



選挙管理委員会からのお知らせ

選挙管理委員会 ☎45-2111

引っ越したら住民票を移しましょう

進学や就職などで転出された方は、原則、現在住んでいる寮・アパート等が住所地になります。

住所の異動がある方は、住民基本台帳法に基づき、転出・転入の手続きをする必要があります。

上下水道やごみ処理、道路・公園の整備などの行

政サービスは、住んでいる市区町村が担っており、住民票はこうした行政サービスや選挙人名簿への登録などに繋がる大切な情報ですので、忘れずに手続きをしましょう。

【問合せ】 選挙管理委員会 ☎45-2111

大潟村診療所

vol. 4



岩村先生の健やかコラム

「がん」は早期発見できるか？



1 胃がん

早期胃がんは症状は絶対にでない。CEAなどの腫瘍マーカーも上昇しない。つまり症状・身体所見・血液検査では見つけられない。バリウムの検査では進行胃がんしか見つからないと思った方がよい。治療可能な早期胃がんを発見するには胃カメラをやるしかない。できれば1～2年に1回は胃カメラを飲んだ方がよい。現在では早期胃がんは内視鏡手術で治療することが多い。つまり腹を切らないですむ。

2 大腸がん

早期大腸癌はまず症状はでない。CEAなどの腫瘍マーカーも上昇しない。しかし便潜血が出ることは珍しくない。便潜血が出た場合は観念して大腸カメラを受けること。大腸ポリープが見つかることが珍しくないし、早期大腸がんが見つかることもある。大腸ポリープは微小がんを含んでいることがあるので、ある程度の大きさになったら内視鏡で切除する。早期大腸がんは内視鏡手術が一般的。

3 肺がん

早期肺がんはまったく症状がでない。せきなんか絶対にでない。胸部レントゲン写真にも写らない。腫瘍マーカーも上がらない。痰の検査でもわからない。しかしCTでは3～5mm程度の早期肺がんを発見することが可能。要するにCTを撮るしかない。1cm未満で見つければまず手術で治る。2～3年に1回ぐらいCTを撮っておくと無難。

4 乳がん・子宮がん

それこそ症状なんかでない。若い人でも発症することがあるので気にする方はぜひ健診を受けること。

5 前立腺がん

排尿障害がでることはあるが、早期ならまず何も無い。しかしPSAという腫瘍マーカーでかなり確実に早期発見できる。ただし、確定診断には前立腺生検が必要でこれが結構面倒。60歳以上の男性は2～3年に1回PSAを調べておいたほうが無難。

6 その他のがん

食道がんは胃カメラなら早期発見できる。膵臓がんはどうやっても早期発見できない。慢性肝炎などがなければまず肝臓がんにはならない。酒をたくさん飲むくらいでは肝臓がんにはならない。腎臓がんは今時はCTで偶発的に見つかることが多くなった。結構大きくなってからでも治療可能だがケースバイケース。膀胱がんは早期でも血尿がでる事が多い。尿潜血3+なら泌尿器科受診。

**治療可能ながんは
探しに行かないと見つかりません！！**

入札結果について

(予定価格130万円以上)

平成30年11月末までの入札結果は以下の通りです。詳しい入札結果については、入札結果閲覧簿（變務企圖課カウンター 大潟村ホームページ）をご覧ください。

事業名	契約方式	入札日	契約額(税込)	落札率(%)	業者名
平成30年度LGWAN用パーソナルコンピューター導入事業	指名競争	11月13日	2,568,240円	55.70	秋田ゼロックス(株)
LGWANセキュリティ向上プラットフォーム接続サーバー整備委託事業	随意契約	11月20日	3,381,480円	97.80	秋田ゼロックス(株)
冬季除雪委託	随意契約	11月26日	21,060,000円	94.25	鹿島道路(株) 大潟出張所
温泉源泉揚湯ポンプ等改修工事	随意契約	11月29日	9,244,800円	98.80	エスケイエンジニアリング(株)

産業建設課からのお知らせ

産業建設課 ☎45-3653 / FAX 45-2162

除雪作業にご協力をお願いします

冬期間の安全な路面の確保のため、村では村道の除雪体制に万全を期しています。

安全で確実な除雪のために次のことにご協力をお願いします。

1. 路上駐車はやめましょう！

除雪作業の妨げとなり住区のみなさんに迷惑がかけられます。

2. 玄関先や車庫前などの雪寄せにご協力を

玄関先や車庫前に残った雪は、各家庭で除雪をお願いします。

※機械の性能上、どうしても雪が残ってしまう場合があります。

3. 早朝・夜間の作業にご理解を

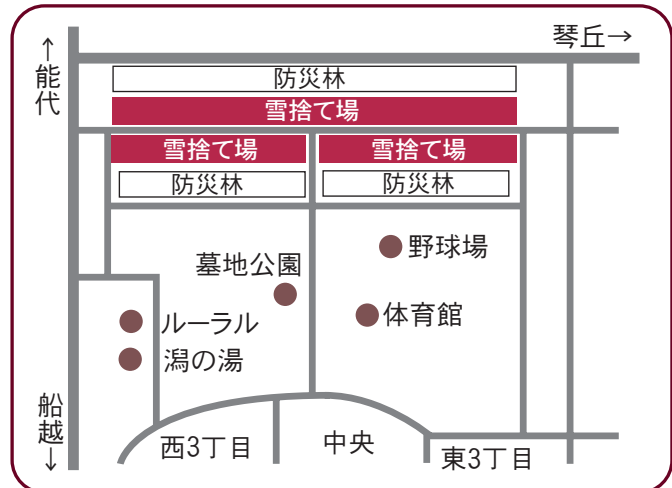
除雪作業は交通量の少ない早朝、夜間に行います。騒音、振動などによりご迷惑をおかけしますがご理解ご協力をお願いします。

4. 雪捨て場（右図）の適切な利用を

昨年と同じ北2丁目地内の防災林沿を雪捨て場とします。利用はルールを守りましょう。

5. ごみ集積所の雪かきは各自治会で

ごみ集積所に残った雪は、各自治会等地域住民の方々に除雪をお願いします。



注) 捨てるときは道路の入り口付近に捨てないで、奥の方へ捨てるようにし通行の妨げとならないようにしてください。また、雪以外の土砂やごみなどを混入しないでください。

【問合せ】産業建設課 ☎ 45-3653

平成31年度未来農業のフロンティア育成研修生募集します（第2次募集）

平成31年4月より2年間、実習や講義を通じて農業経営に必要な知識や技術を習得することができます。1年目は県内各試験場で研修し、2年目からは県内先進農家等で実践的な技術等を身につけることができます。

【研修コース】

研修先	研修コース
農業試験場（秋田市）	作物（水稻等）、野菜、花き
畜産試験場（大仙市）	酪農、肉用牛
果樹試験場（横手市）	果樹（りんご等）
果樹試験場 天王分場	果樹（梨等）

【応募資格】

- ① 農業後継者、または新たに農業を始める方で、農業で自立する意欲の高い方。
- ② 研修終了後、確実に県内に就農できる方。
- ③ 応募時点で年齢が概ね45歳未満の方。

【申込期限】平成31年1月18日（金）

※申し込みをお考えの方はお早めにお問い合わせください。

【その他】

- ① 募集人数には限りがあります。
- ② 書類審査、小論文、面接試験があります。
- ③ 研修期間中は研修奨励金または農業次世代人材投資資金（準備型）を受給できます。
- ④ 詳細事項及び募集要項は、県HP（<http://www.pref.akita.lg.jp/pages/archive/4720>）にも掲載されています。

【申込・問合せ】産業建設課 ☎45-3653

○産業建設課の窓口に、募集要項、申請書等様式を備え付けてあります。

※上記、県HPからもダウンロード可能です。



産業建設課からのお知らせ

産業建設課 ☎45-3653/FAX 45-2162

野菜等生産振興対策事業について

村では、育苗団地、園芸団地等の村内農業生産基盤のフル活用を推進し、水稲と高収益作物との複合経営の確立による農業所得の向上を図り、時代の変化に対応しうる農業経営体を育成することを目的に、標記補助事業を下記内容で実施しておりますので、該当される方はご活用ください。

①種苗費助成

【対象経費】 種苗費

【対象者】 野菜・花き等を生産し販売する農家

【対象区域】 村内に属する育苗団地、園芸団地、水田

【補助率】

a) 南瓜・玉ねぎ・メロン・ニンニクについては種苗費の1/2以内

b) その他野菜等については種苗費の1/3以内

【その他】 1経営体あたりの補助金上限額は30万円

【添付書類】 種苗の購入伝票、生産した野菜等の販売伝票

※必要書類はすべてコピーとし、品目等内容がわかるよう整理して提出して下さい。

②加温用燃料助成

【対象経費】 当該年度に生産する作物栽培のために購入した加温用燃料代

【対象者】 野菜・花き類を生産し販売する農家

【対象区域】 村内に属する育苗団地、園芸団地、水田のハウス

【補助率】 1/4以内（上限20万円）

【添付書類】 12月～翌3月までの燃料購入伝票、生産した野菜等の販売伝票



【問合せ】 産業建設課
☎45-3653

環境エネルギー室からのお知らせ

環境エネルギー室 ☎45-2115/FAX 45-2162

ごみの出し方の確認をお願いします

ごみの分別が間違っていたり、ルールを守っていない袋は回収することができません。ごみの出し方について間違っていて覚えている方も多いようですので、もう一度自分の分別の仕方を確認してください。

- 不燃ごみと資源ごみは同じ袋ですが、回収日が異なるので中身を混ぜて出すことはできません。缶、ビン、ペットボトル、不燃ごみにそれぞれ分別して袋に入れ、指定の日に出すようお願いいたします。

- 缶、ビン、ペットボトルはラベルをはがし、軽くすすいでフタを外して出してください。プラスチックのフタは可燃ごみ、金属のフタは不燃ごみになります。
- スプレー缶やガス缶は不燃ごみに分類されます。ごみに出す際は、缶に穴をあけて不燃ごみの回収日に出してください。

皆様のご協力、よろしく申し上げます。

【問合せ】 環境エネルギー室 ☎45-2115

ガス抜き作業は屋外で！

先月、札幌市の不動産会社で爆発事故が発生しました。原因は密閉した店内で未使用の消臭スプレーを100本以上ガス抜きしたため、充満したガスに引火し爆発したと見られています。

大潟村では、スプレー缶やガス缶をごみに出す際は中身を使い切ってから穴を開けてガス抜きし、不燃ごみに出すよう指導しています。屋内でのガス抜

き作業はガスが充満してしまう恐れがあります。必ず風通しのよい屋外で作業を行ってください。

【問合せ】

環境エネルギー室 ☎45-2115



教育委員会からのお知らせ

教育委員会 ☎45-3240 / FAX 45-2661
 公民館 ☎45-2611 / FAX 45-2661

平成30年度 大潟村教育振興大会 ～コミュニティスクールについて～

大潟村教育の一層の充実・振興を図るため、村民及び関係者が相集い、学校・社会教育の今日的な課題について理解を深め合う大潟村教育振興大会を次の日程で開催いたします。是非ご参加ください。

【日時】 1月10日（木）10:00～

【会場】 大潟村役場 第一会議室

【内容】 表彰、講演『「地域に開かれた学校」から「地域とともにある学校」へ ～コミュニティ・スクールって何？～』

【講師】 文部科学省 総合教育政策局地域学習推進課 地域学校協働活動推進室

コミュニティ・スクール推進係長 相田康弘 氏

【講師プロフィール】

相田 康弘（そうだ やすひろ）氏

福岡県生まれ。山口県の中学校教員・指導主事の経験を経て、平成27年から文部科学省初等中等教育局参事官付においてコミュニティ・スクールを担当。現在は、総合教育政策局地域学習推進課において、「地域とともにある学校づくり」を目指したコミュニティ・スクールと地域学校協働活動の一体的な推進に向けてご尽力されている。

【問合せ】 教育委員会 ☎45-3240

教育資金の融資を受けている方へ ～村が利子の半額を支援します～

教育資金の融資を受けている方を対象に、融資額300万円までの部分について（平成22年3月31日以前に融資を受けた方については、融資額200万円までの部分）として、当該年度支払利息額の1/2を助成します。

【対象者】

- ・日本政策金融公庫の「国の教育ローン」の融資を受けている村内居住者。
- ・村内金融機関から教育資金の融資を受けられた村内居住者。

【補助額】

平成30年度（平成30年4月1日～平成31年3月31日）支払利息額の1/2の額

（例）支払利息額29,297円の場合、14,648円を補助。
 $29,297円 \times 1/2 = 14,648円$ （1円未満切り捨て）

【申請方法】 教育委員会に、印鑑・償還表（貸付金支払明細書）・残高証明書を持参し、備え付けの申請用紙にご記入ください。（2月28日（木）締切）

※申請の際に振込先口座番号を記入いただきますので、口座番号のメモをお願いします。

【問合せ】 教育委員会 ☎ 45-3240

新しい本、入りました

No.	タイトル	著者	No.	タイトル	著者
1	フーガはユーガ	伊坂 幸太郎	6	A I が変わるお金の未来	坂井 隆之
2	昨日がなければ明日もない	宮部 みゆき	7	池上彰のどうしてこうなった？	池上 彰
3	小さな習慣	スティーヴン・ガイズ	8	極夜行	角幡 唯介
4	沈黙のパレード	東野 圭吾	9	北欧おみやげ手帖 12年間の「これ、買ってよかった」	森 百合子
5	私が選んだもので私は充分	ドミニック・ローホー			

【本を借りる際のお願い】 公民館図書室の本を借りるときは、「図書貸出簿」（児童図書コーナーの本は「絵本貸出簿」）に記入をお願いします。貸出期間は2週間です。返却する際は、元にあった位置に戻してください。

【本の寄贈等について】 読まなくなった本を寄贈いただく際は、公民館事務局にお持ちください。なお、図書室に陳列するかどうかは事務局で判断させていただきますのであらかじめご了承ください。

【問合せ】 公民館 ☎ 45-2611



教育委員会からのお知らせ

公民館 ☎45-2611/FAX 45-2661



公民館主催講座・教室

申込・問合せ 公民館 ☎ 45-2611



◎豆腐作り体験

日本の食卓に昔から並ぶお豆腐。手作り豆腐を作りながら、安心・安全に楽しく食について考えてみませんか。皆さまのご参加をお待ちしています。

【日時】 1月21日（月）9:00～12:00

【定員】 15名

【会場】 農協加工センター（南1丁目2）

※直接お集まりください。

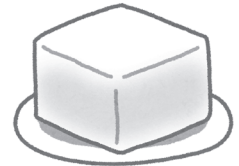
【講師】 大潟村J A女性部（加工部）

【参加費】 200円 ※当日お持ちください。

【持ち物】 エプロン、長靴、豆腐（2丁）を持ち帰る用のボール

【申込期限】 1月16日（水）

【共催】 大潟村食農推進プロジェクトチーム



家庭教育学級（乳幼児編）

申込・問合せ 公民館 ☎ 45-2611

◎講話『もうどならない子育て』

「何度言ったらわかるの！」と怒ることはありませんか？もしかしたら「本当には」聞こえていないのかも。もっと伝わる話し方を、体験しながら楽しく学びます。

【日時】 2月6日（水）10:00～12:00

【対象】 0～6歳児をもつ保護者、村民

【定員】 なし 【会場】 大潟村公民館

【講師】 親子の集いの場

「陽だまりサロン」主宰
若松亜紀 氏（秋田市）

【参加費】 無料

【申込期限】 1月31日（木）



家庭教育学級（小中高編）

申込・問合せ 公民館 ☎ 45-2611

◎講話『子育て・親子関係について』

子育て・親子関係について、子どもをどのように育てていけばいいのかを考えるのと同時に、今一度自分自信を見つめ直してみませんか。

【日時】 1月23日（水）10:00～12:00

【対象】 村民、家庭教育学級生

【定員】 なし

【会場】 大潟村公民館

【講師】 海蔵山大龍寺

住職 三浦賢翁 氏
（男鹿市）

【参加費】 無料

【申込期限】 1月17日（木）



「話と詩の朗読とコントラバスのコンサート」のお知らせ

コントラバスの生演奏で、優雅なクラシック音楽を楽しみましょう。また、コントラバスの演奏に合わせた詩の朗読もあります。

どなたでも無料で入場できますので、事前にお申込みのうえ、ぜひご来場ください。

【日時】 2月5日（火）13:30～15:30

【会場】 大潟村公民館

【対象】 村民

【内容】 詩の朗読、コントラバス演奏

【出演】 佐藤 毅 氏、図書ボランティア
コロポックル
（男鹿市 こおひい工房 ^{かのん} 珈音）

【申込期限】 1月31日（木）まで

【問合せ】 公民館 ☎45-2611



社会教育団体等バス研修支援事業について

大潟村公民館では、貸し切りバスを借りて研修を行うとする団体に対してバス借り上げ料の3分の2を補助金として交付しています。1団体あたり年間6回まで利用することができます。

また、補助金の交付については研修事業実施前の申請が必要となります。申請方法などの詳細につきましては、お気軽にお問い合わせください。
※今年度、まだ利用限度に達していない団体もありますので、ぜひこの機会にご利用ください。

『研修』の定義

- 自らが主催し、村内外において知識や技能の修得、能力などを向上するために有識者の指導のもとに行う学習活動
- 国及び公共団体等が主催する大会、講演会、講習会、文化・スポーツ活動等への出演、または出場
- 単なる練習や視察ではなく、他団体と交流を行う場合
- スポーツ少年団活動

【対象となる団体】

村内の社会教育関連団体または教育文化活動・スポーツ振興に関する任意団体（以下団体）およびスポーツ少年団に限ります。住区の親睦会などは対象外です。

【補助金を受けるための条件】

団体の事業として2時間以上の研修を行うためにバスを借りた場合に限りです。ただし、スポーツ少年団は研修に限定しません。

【補助金額と利用できる回数】

- ◆団体
 - ・バス借り上げ料の3分の2以内の額（上限9万3千円）を補助します。
 - ・1団体あたりの利用回数は年6回までです。
 - ・1泊2日の場合は、18万6千円を上限とします（利用回数は2回とカウントされます）。
- ◆スポーツ少年団
 - ・バス借り上げ料の3分の2以内の額（上限9万3千円）を補助します。
 - ・利用回数は年3回までです。
 - ・1泊2日の場合は、18万6千円を上限とします。（利用回数は2回とカウントされます）。

【交付の対象外となる具体的な例】

- (1) 観光、親睦、娯楽、レクリエーションと認められる場合
- (2) 温泉等での慰安遊興を目的とした場合
- (3) 送迎、買い物を目的とした場合
- (4) 営利または宗教、政治活動を目的とした場合
- (5) 乗車人員が9人以下の場合
- (6) 興行やイベントの観覧を目的とした場合
- (7) 各種スポーツ大会派遣費補助金の交付を受ける場合
- (8) その他目的に反している場合

【問合せ】 公民館

☎ 45-2611



文芸 おおがた

拓邑俳句会

冬の陽に雑草の生おとろえず	下間 良子
鮎を釣って好日今日も暮れ	松岡 正樹
記念碑に我が名もありて年の暮	佐藤モモ子
メモ数多赤丸付けて師走かな	仁田原鈴子
売り出しのチラシ両手に師走かな	佐藤 豊
多作多捨思い叶えず師走なり	宮野 洋子
明暗を分けラクビーの楕円形	佐藤 響泉
荒海と枯野を巡る五能線	池田郷太郎
平成の帳尻合わす師走かな	守時 誓子
冷凍庫満杯にして師走かな	佐々木よしこ
極月や五感すべてを研ぎ清ます	浅利猪一郎



教育委員会からのお知らせ

子育て支援センター（こども園内） ☎ 45-2345 / FAX 45-3615
 体育館 ☎ 45-2611 / FAX 45-2685

笑 顔いっぱい!子育て応援します! 子育て支援センター♪

子育て支援センターは、未就園児とお家の方が一緒に過ごす場です。大人も楽しめるよう、遊びや育児相談・イベント情報の提供も充実させています。

友だちの輪や、地域とのつながりも広がりますので、ぜひ遊びに来てくださいね♪

【利用時間】 月曜日～金曜日
 9:30～12:00 / 13:00～15:30
 ※土・日・祝日・年末年始はお休みです。

【利用料】 無料

【申込・問合せ】

子育て支援センター（こども園内） ☎ 45-2345

《年末年始のお休み》

12月29日（土）～1月6日（日）

※1月7日（月）から通常通り開所します。



12/5 「たのしくつくろう!」
 クリスマスツリー飾りを可愛く作りました☆

【1月のさくらんぼクラブ】

子育て支援センターのイベント「さくらんぼクラブ」では、毎月楽しい行事を計画しています。お友達を誘ってぜひ遊びに来てください♪

●『楽しさいっぱい手作りおもちゃ!』

《日時》1月16日（水）10:00～11:00

《会場》子育て支援センター

《内容》子どもの発達に合わせて、心も体も育むおもちゃを作ってみませんか？完成したおもちゃで一緒に遊んだり、子どもの反応を見たりするのも、おもしろいですよ！

●『たのしくつくろう!』

《日時》1月25日（金）10:00～11:00

《会場》子育て支援センター

《内容》豆まきの時の必需品、鬼のお面や金棒を作ります。鬼を追い払い、無病息災で一年を過ごせるようにしたいですね。

※保護者同士が制作しながら交流を深めたりできるように、アリスの会のサポートもあります。是非、お友だちや妊婦さんを誘って、制作をしながら交流を楽しみましょう。

年 末年始の村民体育館の開館状況について

年末年始の体育館の開館状況は下記の通りです。

月 日	開館時間
12月30日（日）	9:00～17:00
12月31日（月） ～1月3日（木）	休 館
1月4日（金）	9:00～17:00
1月5日（土）	9:00～17:00
1月6日（日）	9:00～17:00
1月7日（月）	13:00～22:00 ※午前中は清掃のため休館

*12月30日、1月4～6日は、お正月のため一般開放日とし、団体の予約は受け付けません。

【問合せ】 村民体育館 ☎45-2269

体 育館を月曜日の午後から開館しています。

3月までの冬期間は、休館日である月曜日を午後から使用できます。

健康、体力づくりに有効活用してください。

なお、月曜日の開館時間と利用対象は次のとおりです。

【午後の部】 13:00～17:00 一般開放

【夜間の部】 18:00～22:00 団体利用開放

※9:00～12:00は清掃等のため休館します。

【問合せ】 村民体育館 ☎45-2269



『幸せインタビュー』



僕の背は展望台と
いっしょ勝負
あんとも?

やっほー！幸せな国際交流員のアントンです！

大潟村に来たデンマーク人の私はインタビューを通じて村民と意見交換をしながら、デンマークと大潟村の相互理解を深めたいと思っています。

第3回目の幸せインタビューは、11月下旬から12月上旬にかけて「村づくり研修事業（ホストタウン）」でデンマークへ行った際に団長を務めた高橋貴哉さんです。米とトマトを生産している農家です。「デンマークでの研修」というテーマでインタビューすることにしました。

第3回 ゲスト

たかや
高橋貴哉さん

アントン 以前に、トマトを育てるのが楽しいと言っていました。トマトを育てることは幸せだとも言えますか？

高橋 はい、幸せです。だけど、やっぱり大変ですね。早起きをしないといけないし、すぐ(トマトが)病気になるし、赤ん坊を見てる感じです。

アントン では、高橋さんにとって楽しさと幸せはつながってますか？どうやってトマト栽培の楽しさ、幸せを見つけたんですか？

高橋 九州のトマト農家と話していて、トマト栽培のやり甲斐が分かってきました。トマトにとってより良い環境にするにはとか、どうしたら収量が上がるかとかを考えることが楽しいです。

アントン 人生の半分ぐらいは仕事ですもんね。やり甲斐がある仕事を見つけることは、幸せになるために大事なことだと思いますが、どうですか？

高橋 まあ、そうですね、「仕事は仕事で」という考え方もあると思います。稼ぐために頑張る時は頑張って、プライベートでは別のことを楽しむのもいいと思います。

アントン へえ、デンマーク人の心がもう分かっているようですね。じゃあ、デンマーク研修で何か新しいことがわかりましたか？

高橋 デンマークは農業分野がとても組織化されていて、効率的に仕事をしているから、それを見ることができて良かったです。今後の仕事に生かしたいですし、自分の経営を効率的にすることで、プライベートの時間を増やすことができればいいなと思います。

アントン それはとてもデンマーク人と同じような考え方だと思います。少ない労働時間で効率的に仕事をして、家に帰って楽しいことをするということですね。では、趣味はなんですか？

高橋 うーん、最近は読書、ゲームやバイクに乗ることですね。できる限り効率的に働いてプライベートの時間を楽しみたいです。

アントン 幸せな人生を送っている人の趣味の楽しみ方ですね(笑)。高橋さんの意見を聞くとデンマーク人の考え方に似ているところが多いと思いますが、デンマークのような高負担・高福祉社会についてどう思いますか？

高橋 羨ましいですけど、消費税と税金の高さももちろんあるから、一概に日本で同じようにできるかという難しいと思います。でも、良いところを参考にできるといいんじゃないかと思います。まあ、それで税金がうまく使われるかという不安もあります。

アントン ええ、それも大切ですね。じゃあ高橋さんは政治家を信頼していますか？

高橋 いや、していません(笑)。不祥事が少ないです。そういうのはデンマークにもありますか？

アントン いっぱいありますよ！

高橋 それは逆に安心します(笑)。

アントン 今回のインタビューで思ったことは日本の小さな村でもデンマーク人のような考え方を持つ人がいるということです。大潟村の生活を送りつつ、相違点よりデンマークと大潟村の共通点のほうが多いと思う時がよくあります。



高橋さんと

議会事務局からのお知らせ

議会事務局 ☎ 45-2587

村民・議員との懇談会を開催します

議会では、村民の皆さんから議会活動や村政の課題に対する意見や提言をいただき、お互いに理解を深めながら、ともに村づくりに努めて参りたいと考えています。

様々なテーマについて、随時自由に発言していただき、より多くの事について語り合いたいと考えており、次のとおり開催いたしますので、皆さんお誘いあわせの上、是非ご参加ください。

【日時】 2月7日（木） 13:30～

【会場】 公民館 2階 大集会室

【内容】 1. 議会活動報告
2. フリートーク（予定）

《テーマ》

- 総務部門関係（予算・税金・企画・自治会等）
- 産業建設課関係（農業・除雪・上下水道・観光等）
- 住民生活課関係（福祉・医療・国保・防災等）
- 教育委員会関係（園小中・生涯学習等）
- 環境エネルギー室関係（ごみ・自然エネルギー等）
- 議会関係

【問合せ】 議会事務局 ☎ 45-2587

E-mail : g-gikai@ogata.or.jp

情報・募集・ご案内

生態系公園 行事予定

日時	研修の名称	研修の内容等	対象・研修経費
1月26日（土） 13:30～15:00	ツバキと季節の花の寄せ植え	花の少ない雪に美しい花を咲かせる、日本を代表する花木「ツバキ」。季節の花との寄せ植えを楽しみましょう♪	定員 16人 参加費 2,500円



日時	企画展の名称	展示の内容	料金等
1月19日（土） ～2月17日（日） 9:00～17:00	色とりどり！真冬の花の競演	他ではなかなか見られない珍しい花たちが競演。姿や色だけでなく、香りも楽しんで♪	無料

【問合せ】 指定管理者むつみ造園生態系公園管理事務所

☎ 0185-45-3106 FAX 0185-27-8474

Aターンプラザ秋田（秋田県東京事務所）から

「Aターン就職フェアin東京」開催のお知らせ

秋田県では、県外在住者で県内就職を希望する方を始め、県内での就職を希望する全ての方を対象とした「Aターンフェアin東京」を開催します。

当日は、県内企業ブースでの説明会や個別面談、Aターン希望者を対象としたミニセミナーや各相談ブースでの就職相談や移住相談等を行います。

ご家族、お知り合いの方で就職希望の方がいらっしゃいましたら、ぜひご案内ください。

【日時】 2月10日（日） 11:30～16:10

【会場】 浅草橋ヒューリックホール

（東京都台東区浅草橋1-22-16 ヒューリック浅草橋2階）

【対象】 秋田県内への就職を希望する全ての方（学生も可）

【その他】 ・予約不要

・服装自由

・入退場自由

・お子さま連れ歓迎



【問合せ】 Aターンプラザ秋田（秋田県東京事務所）
東京都千代田区平河町2-6-3 都道府県会館7階

☎0120-122-255

情報・募集・ご案内

秋田北税務署からのお知らせ

確定申告について

1 確定申告書作成には国税庁ホームページの「確定申告書等作成コーナー」が便利です

- ・1/4から3/15までは曜日を問わず、24時間いつでも利用できます。
 - ・作成した申告書はe-Taxで送信することも、書面で印刷して郵送で提出することも可能です。
 - ・平成30年1月以降に税務署職員と対面による本人確認を行った後に発行された「ID・パスワード」があれば、マイナンバーカードやカードリーダーがなくても電子送信できます。
- ※郵送の場合、申告書等の控えと切手を貼付した返信用封筒を同封すれば、收受印を押印した控えを返送いたします。



2 税務署内には申告書作成会場を設置していません

- 申告書作成会場は秋田県労働会館「フォーラムアキタ」です。
- ・開設期間：平成31年2月18日（月）～3月15日（金）の平日
※土日は開設しません。但し2/24（日）、3/3（日）は開設します。
 - ・開設時間：午前9時～午後4時
※申告書作成には時間を要しますので、午後3時前のご来場をお願いします。
 - ・所在地：秋田市中通6丁目7-36



3 申告書や申請書の提出にはマイナンバーを記載願います

- ・提出の際は「マイナンバーカード」又は「通知カード+運転免許証等」の提示か写しの添付が必要です。
- ・マイナンバーの記載と本人確認書類の提示等は申告書等の提出の都度必要となります。

確定申告に関する問合せ先

秋田北税務署 ☎018-845-1161（代表）

⇒ 自動音声案内で一般的な相談は「1」、税務署への個別のお問い合わせは「2」を選択してください。

森林研究・整備機構から

旧八郎潟新農村建設事業団が設定している 抵当権等の抹消登記に係る手続について

農家の皆様が入植時に取得された住宅及び宅地については、当時の八郎潟新農村建設事業団が抵当権及び買戻特約登記を設定しております。年賦金償還の終了に伴い、随時、抵当権等の抹消登記に必要な書類を、同事業団の事務を承継した森林研究・整備機構が交付しているところです。

今後、住宅の新築等の不動産取引を行う際には、必ず抵当権等の抹消手続が必要となります。現時点において、抵当権等の抹消登記がお済みでない皆様におかれましては、に下記申請先へ書類の交付申請をして下さるようお願い致します。

【書類交付申請・問合せ】

国立研究開発法人 森林研究・整備機構
森林整備センター 森林管理部財務課
☎044-543-2506
〒212-0013 神奈川県川崎市幸区堀川町66-2
興和川崎西口ビル11F

総合県税事務所から

軽油引取税免税証（農業用）交付申請の 受付について

◎農業のために農業用機械で使用する軽油については、あらかじめ県から交付を受けた免税証を軽油購入時に販売店へ提出することにより、軽油引取税（1リットルあたり32.1円）が免税されます。

◎免税証交付申請の受付は、総合県税事務所課税第二課（秋田地方総合庁舎1階）で、平成31年2月1日（金）から行います。

◎申請にあたっては、前回分の報告書を併せて提出してください。報告書が提出されない場合は免税証を交付できません。

また、すでに購入した分や作業を終えた分の軽油については、免税証を交付できませんのでご注意ください。

◎申請書類は総合県税事務所課税第二課で用意しています。また、インターネットからは「秋田県 免税軽油」で検索してください。一部の様式をダウンロードできます。

【問合せ】総合県税事務所 課税第二課

☎018-860-3341

情報・募集・ご案内

放送大学から

放送大学4月入学生募集のお知らせ

放送大学では、2019年4月入学生を募集しています。

放送大学は、テレビ、ラジオ、インターネットを利用して授業を行う通信制の大学です。

働きながら学んで大学を卒業したい、学びを楽しみたいなど、様々な目的で幅広い世代、職業の方が学んでいます。

教育・福祉・経済・歴史・文学・情報・自然科学・心理など、幅広い分野を学べます。

また、全国に学習センターが設置されており、サークル活動などの学生の交流も行われています。

資料を無料で差し上げていますので、お気軽に放送大学秋田学習センターまでご請求ください。放送大学のホームページでも受け付けております。

【出願期間】第1回：2月28日（木）まで

第2回：3月17日（日）まで

【資料請求・問合せ】放送大学秋田学習センター

☎018-831-1997

男鹿市民吹奏楽団から

男鹿市民吹奏楽団 第30回定期演奏会のお知らせ

子どもから大人まで楽しめる曲目になっていますので、ぜひお越しください。

【日時】1月20日（日）14:00開演（13:30開場）

【構成】

第1部 軽騎兵、詩人と農夫 ほか

第2部 トランペット吹きの日 ほか

第3部 中高生の皆さんとの合同ステージ
久石譲メドレー、サウンドオブミュージック ほか

※男鹿海洋高、男鹿工高、男鹿東中、男鹿南中、男鹿北中、潟西中、大潟中の皆さんとの合同ステージです。

【会場】男鹿市民文化会館 小ホール

【料金】一般 500円／学生 300円

（小学生以下無料）

【問合せ】下間

☎090-9533-6404



大潟も出校演校の

自衛隊秋田地方協力本部から

防衛省採用試験のご案内

防衛省では平成30年度及び31年度採用試験を次のとおり行います。

1. 予備自衛官補（一般・技能）

種 目	受 検 資 格	受 付	試 験 日
予備自衛官補	一般	平成31年1月7日（月） ～平成31年4月12日（金） ※締切日必着	平成31年4月20日（土） ～24日（水）までの間の 指定する1日
	技能		
試 験 科 目			
種 目	科 目		
予備自衛官補	一般	教養試験、作文 口述試験・適性検査・身体検査	
	技能	小論文・口述試験・適正検査・身体検査	

2. 自衛官候補生

種 目	受 験 資 格 ・ 試 験 科 目	受 付	試 験
自衛官候補生	18歳以上33歳未満の男子	平成31年1月23日（水）	平成31年1月25日（金）
試 験 科 目			
国語・数学・社会及び作文・口述試験・適性検査・身体検査			

【問合せ】自衛隊秋田募集案内所 ☎018-864-4929

携帯電話・スマホはコチラからもアクセスできます→



平成30年(2018年) 主な出来事

1月

- 6日 大潟村消防出初式
- 11日 教育振興大会
- 23日 安全安心まちづくり村民集会

2月

- 4日 第39回冬季ふるさと祭り
- 6日 村民・議員との懇談会
- 16日 Polderlip Wave 2018 (～18日)
- 16日 産直祭りinおおがた (～18日)
- 17日 第39回芸文祭 (～18日)

4月

- 1日 岩村文彦医師が診療所長に着任
- 9日 大潟こども園 開園式・入園式
- 21日 桜と菜の花まつり (～5月6日)

5月

- 4日 ワールド・エコノ・ムーブ (～5日)
- 10日 デンマークボートナショナルチームの総監督とヘッドコーチが来村。2020年東京五輪の事前キャンプに向けた協議と記者会見
- 18日 佐藤^{さとる}了氏(県立大名誉教授)を大潟村応援大使に委嘱
- 30日 チャレンジデー2018
大潟村が北海道苫前町に勝利

6月

- 2日 園小中創立50周年記念 大潟小中学校大運動会
- 3日 八郎湖クリーンアップ
- 5日 駐日デンマーク大使が大潟村でボート体験
- 7日 大潟村防災訓練
- 28日 大潟村消防団結団50周年記念式典



こども園・小学校・中学校創立50周年記念式典

7月

- 5日 中学校でオリンピック教室開催
- 28日 園小中創立50周年記念 校庭芝生化事業

8月

- 6日 国際交流員のアントンさんが大潟村に着任
- 7日 2018ワールド・グリーン・チャレンジ (～12日)
- 7日 戦没者追悼式
- 12日 大潟村成人式
- 16日 第50回全村盆踊り大会
- 18日 大潟中学校生徒8名を含む派遣団がデンマークを訪問 (～25日)
- 31日 桂宮杯全日本学生水上スキー選手権大会 (～9月2日)

9月

- 2日 第50回八郎潟干拓記念駅伝競走大会
- 8日 園小中創立50周年記念 大中祭
- 9日 村民駅伝大会
- 10日 大潟神社例大祭
- 12日 合同金婚式・敬老会
- 15日 園小中創立50周年記念 親子ふれあい運動会
- 15日 全国市町村交流レガッタ大津大会
議会議員の部で大潟村議会チームが優勝

10月

- 7日 新米まつりinおおがた
- 19日 全国消防操法大会で大潟村消防団が健闘
- 20日 園小中創立50周年記念 学習発表会
- 20日 大潟村ふるさと会総会
- 29日 園小中創立50周年記念 記念植樹

11月

- 1日 大潟こども園 竣工式
- 1日 大潟こども園・小学校・中学校創立50周年記念式典
- 15日 大潟村第三次入植50周年記念祝賀会
- 27日 村づくり研修(ホストタウン)の研修生等7名がデンマークへ (～12月5日)

12月

- 15日 園小中創立50周年記念 なかよし発表会



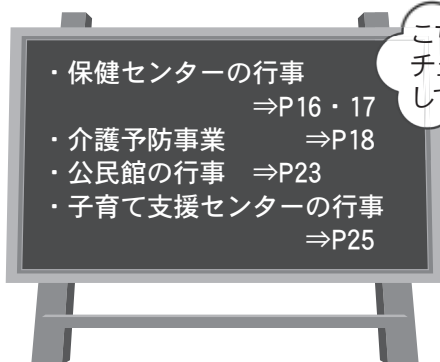
○30 こども園開園のテープカット

1月の行事予定

日付	行事名等	場所等
6日(日)	大湊村消防出初式	サンルーラル
7日(月)	役場 仕事始め	役場
8日(火)	農業委員会定例総会 (15:00~)	役場
	村づくり研修報告会 (13:30~、P14参照)	役場
12日(土)	松橋杯バレーボール大会 (8:30~)	村民体育館
15日(火)	冬休み明け集会	小・中学校
19日(土)	小学生スキー教室 (7:00出発)	田沢湖スキー場
20日(日)	村民バレーボール大会 (8:30~)	村民体育館

2月上旬の行事予定

日付	行事名等	場所等
1日(金)	新入学児童保護者説明会	小学校
2日(土)	シャンパンナイトinおおがた (17:00~、P15参照)	サンルーラル
	国際ふるさと料理交流会 (13:00~料理、17:30~パーティ、P14参照)	
3日(日)	冬季ふるさと祭り	村民体育館前
4日(月)	農業委員会定例総会 (13:30~)	役場
6日(水)	村民・議員との懇談会 (13:30~、P26参照)	公民館
7日(木)	中学校新入生入学説明会	中学校



《訂正とお詫び》
 12月号の17ページの「文芸おおがた」において、団体名の表記に誤りがありました。
 正しくは「白鳥短歌会」です。訂正し、お詫び申し上げます。

村の人口の動き・公共施設の状況

◎人口の動き (12月1日現在)

項目	人数(人) (増減)	項目	人数(人)
世帯数	1,124 (+3)	転入	8
人口	3,184 (+1)	転出	4
男	1,605 (+2)	出生	1
女	1,579 (-1)	死亡	4

◎公共施設の利用状況 (11月中)

施設名	利用者数	施設名	利用者数(量)
公民館	994人	村民センター	1,317人
村民体育館	2,395人	ふれあい健康館	2,084人
干拓博物館	972人	ごみ処理量	68 t
多目的運動広場	1,947人	水道使用量	37,597m ³
多目的グラウンド	557人	下水排水量	42,244m ³
子育て支援センター	130人		

◎公共施設の太陽光発電量 (11月中)

施設名	発電能力kW	発電量kWh	消費量kWh	売電量kWh	買電量kWh
西1分館	9.99	563	120	537	94
西2分館	3.96	120	43	107	30
西3分館	7.74	368	61	350	43
東2分館	9.99	598	258	539	199
東3分館	9.99	539	312	459	232
北1コミ会館	7.20	448	90	410	52
北2コミ会館	5.40	320	35	299	14
南コミ会館	4.32	212	110	169	67
多目的会館	4.95	317	71	289	43
合計	63.54	3,485	1,100	3,159	774

○売電量の金額換算：132,678円 (単価円/kWh)

○発電量の石油換算：713リットル

1月の行政相談

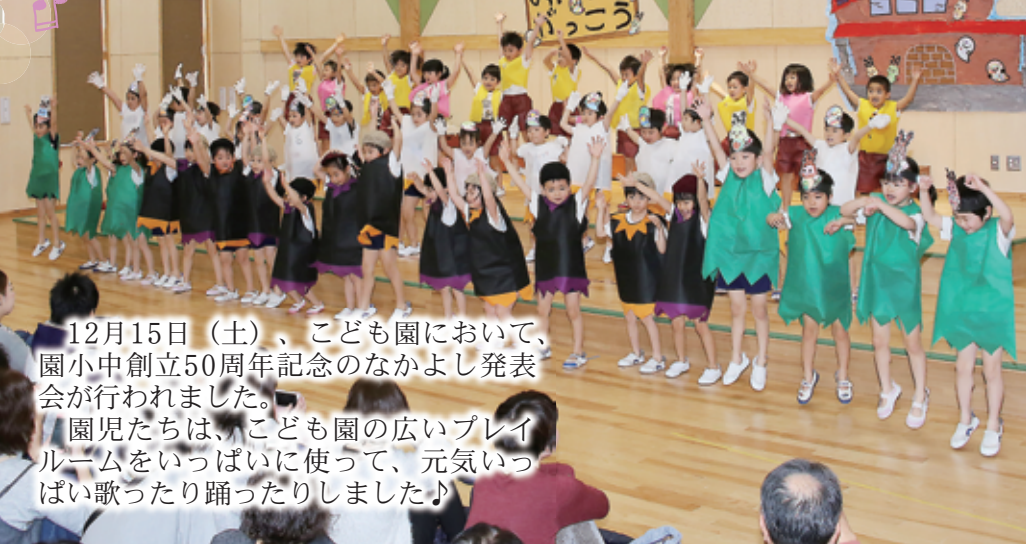
行政や特殊法人等の仕事についての苦情や意見・要望を受け付け、その解決を促進するように相談に応じています。お気軽にご相談下さい。

【行政相談委員】北村シゲさん(西3-4、☎45-2918)

【相談日】1月15日(火) 10:00~12:00

【会場】役場第2会議室

園小中創立50周年記念 なかよし発表会



12月15日（土）、こども園において、園小中創立50周年記念のなかよし発表会が行われました。

園児たちは、こども園の広いプレイルームをいっぱいを使って、元気いっぱい歌ったり踊ったりしました♪



『いつも笑顔』がいいね♪



僕たち忍者。風のように舞うのさ！



僕らは小さな王様さ♪



ミラクル☆ロマンス♪

大潟中学校2年生 修学旅行で 駐日デンマーク大使館を見学



11月22日（木）、大潟中学校2年生が、東京都内の駐日デンマーク大使館を訪問しました。

今回の訪問は、修学旅行の行程のひとつとして特別に組み込まれたものです。

生徒たちにとっては、なかなか入る機会のない大使館の雰囲気を感じたり、大使館職員とのコミュニケーションを楽しむなど、貴重な体験となりました。

また同日、大潟村ふるさと会の佐藤裕之会長と一箭拓朗副会長も大使館を訪れ、生徒たちと互いに近況報告をするなど、交流の機会を設けてくださいました。

お忙しい中、誠にありがとうございました。



大使館職員の話真剣に聞く生徒



大使館内で、大潟村ふるさと会とも交流